

信大衛星？

信州大学では、自然に恵まれた長野県の環境保全、特に木曾ヒノキ等の森林資源を軌道上からモニタするために森林リモートセンシング衛星「こもれび」を提案しています。「こもれび」は、開発期間の短縮、開発コストの低減を目指した50kg級超小型衛星で、本衛星開発には、リモートセンシングのための画像解析技術の他、高分解能の画像を取得するための光学センサ、高機能の衛星システムを実現するための構造、電力、センサ、アクチュエータ等、各サブシステムの研究開発が必要です。また、本衛星では世界で初めてのLED可視光による宇宙通信実験を提案しており、より短期に打上げを実現するための、20kg級超小型可視光通信実験衛星の設計検討も進めています。

信州大学では、これら信大発の超小型衛星を開発するにあたって、主に県内の企業との連携を深めてその実現を目指したいと考えています。本ワークショップでは、そのための情報交換並びに具体的な研究開発の進め方について議論します。

2011年4月21日[木] 13:00～17:15 ◎情報交換会 17:30～19:00

信州科学技術総合振興センター(SASTec) [信州大学工学部内]

◎主催: 国立大学法人 信州大学 ◎共催: 長野県テクノ財団

◎参加費: 無料 (但し、情報交換会への参加は1,000円。当日、会場にて頂きます。)

プログラム

13:00～	開会挨拶	岡本 正行 (信州大学工学部長)
13:05～	信州発の衛星開発について	中島 厚 (信州大学大学院教授)
13:20～	森林観測衛星「こもれび」	岡本 賢太 (信州大学大学院修士2年)
13:40～	森林リモートセンシング	成瀬真理生 (信州大学大学院博士2年)
14:00～	可視光通信実験衛星	亀村 誠人 (信州大学大学院修士1年)
14:20～	可視光通信技術	黒川 裕之 (㈱アウトスタンディングテクノロジー)
14:40～ 休憩		
15:00～	我が国の超小型衛星開発動向	橋本 英一 (JAXA招聘職員、信州大学非常勤講師)
15:20～	超小型天文衛星「Nano-JASMINE」	酒匂 信匡 (信州大学大学院准教授)
15:40～	信大衛星への期待	萩本 博幸 (長野県テクノ財団)
16:00～	産学官連携について	中澤 達夫 (信州大学産学官連携推進本部)
16:20～	信州衛星研究会(仮称)発足について	中島 厚 (信州大学大学院教授)
16:40～	質疑応答	
17:10～	閉会挨拶	天野 良彦 (信州大学地域共同研究センター長)
17:30～	情報交換会	

ワークショップ開催

(開催日を変更しました)

場所

信州科学技術総合振興センター (SASTec)

【信州大学工学部内】

〒380-8553 長野市若里 4-17-1

※駐車場に空きは御座いませんので、公共交通機関をご利用ください。

交通のご案内

●長野電鉄バス利用の場合

JR長野駅東口から長電バス1番のりばより、「日赤経由アークス中央行き」「日赤経由水野美術館行き」「保科温泉行き」のいずれかに乗車し、「信大工学部」で下車。進行方向と反対に直進し「北市」交差点を左折し、直進すると左側に工学部正門があります。

信州科学技術総合振興センター(SASTec)は、工学部正門に入って、すぐ左側の建物です。

●徒歩

JR長野駅東口から徒歩20分



申し込みは、必要記入事項をご記入の上、下記の連絡先までお申し込みください。

申込先

信州大学 産学官連携推進本部 (担当: 赤崎、渡辺)

TEL.026-269-5620 FAX.026-269-5630

E-mail forum@crc.shinshu-u.ac.jp

信州大学 産学官連携推進本部 行 (FAX 026-269-5630)

「信大衛星ワークショップ」参加申込書

氏名	所属	Email address	電話番号	情報交換会の出欠
				出席 欠席
				出席 欠席
				出席 欠席